男女共同参画のまちづくり 応援情報

働きたい！

シルバー人材センターをご活用ください。

●(社)さいたま市シルバー人材センターに登録してください！

浦和事務所　TEL 884-5111
大宮事務所　TEL 667-1150
与野事務所　TEL 852-8923

介護支援

在宅介護について困ったことがありましたら、お気軽にご相談ください。

●お問い合わせは、お近くの在宅介護支援センターへ！

	所在地／支援センターの名称（略称）	電話番号
西区	飯田新田／春陽苑	625-0707
	中釘／三重苑	620-7531
	西遊馬／くるみ	625-0008
	中野林／中野林ゆめの園	620-5700
	東大成町／ザイタック大宮	661-7887
北区	宮原町／原殿園	663-0216
	吉野町／しらかば	662-8711
	日進町／ひばり	662-1617
	天沼町／白菊苑	648-5581
大宮区	桜木町／春陽苑 桜木支所	661-8611
	下町／ケア公社（大宮）	645-7470
	三橋／三橋そよ風	654-8625
緑区	大崎／スマイルハウス	878-3428
	寺山／白寿園	878-4436
	中尾／浦和しぶや苑	876-2220
	馬場／グリーンヒルうらわ	875-8296
	原山／尚和園	882-3511
	松木／リバティハウス	875-3118
南区	鹿手袋／けやきホームズ	710-6888
	南浦和／アイリス南浦和	883-9721
	辻／埼玉ライフサービス	845-5788
	太田窪／わかくさ	813-3976
	鹿手袋／ハートランド武蔵浦和	837-8820
	沼影／ケア公社（浦和）	836-1120
浦和区	針ケ谷／かさい医院	823-3005
	北浦和／サンビュー埼玉	834-3782
	北浦和／うららん	833-7373
	岸町／アズミメディケアセンター	833-6650
桜区	西堀／こうき	858-0710
	宿／彩寿苑	857-6517
	田島／ザイタック	845-5577
	下大久保／アイリス浦和	840-3706
	上大久保／大久保	854-1249
中央区	本町東／ナーシングヴィラ与野	857-8531
	本町東／ケア公社（与野）	853-0099
	本町西／西与野	854-1177
	新中里／きりしき	858-6623
	桜丘／桜丘そよ風	851-8966
	上落合／北与野アイリス	840-3633
見沼区	大谷／なごみ	689-1994
	大和田町／見沼緑水苑	680-3780
	大和田町／大宮大和田	685-8791
	南中野／諏訪の苑	688-8700
	片柳／敬寿園	686-2611

You & Me Information

◆女性総合センターのセミナー◆TEL853-8231

①働く女性のためのリフレッシュセミナー

ヨガをとおしてこころとからだをみつめましょう。

講師：竹森茂子（こころとからだの自立教室主宰）

●開催日時　2月20・27日、3月5・19日（金）全4回
午後7時30分～9時

②DV（ドメスティック・バイオレンス）を身近な問題として考える

DV問題解決のために、DVの基礎知識や法律などを知ると共に、自らを語ることで自身のパワーアップを目指します。

●開催日時　2月23日(月)、27日（金）、3月1・8日（月）
全4回　午前10時～12時

※申し込み方法など詳しくは、「市報さいたま2月号」をご覧ください。

◆女・男プラザのセミナー◆TEL875-9966

③女性のための活き活き健康体操講座

体の疲れを解きほぐし、心身ともにリラックスしましょう。

講師：西村仁凰子（スポーツトレーナー）

●開催日時　2月17・24日（火）どちらか1日
午前10時～12時

※申し込み方法など詳しくは「市報さいたま1月号」をご覧ください。

「You&Me～夢～」の通信員募集

本誌の誌面づくりに協力していただく通信員さんを募集します。地域の情報を提供していただくほか、アンケートや会議で感想及びご意見をうかがいます。応募方法など、詳しくは「市報さいたま2月号」をご覧ください。

●問い合わせ　男女共生推進課　TEL829-1231

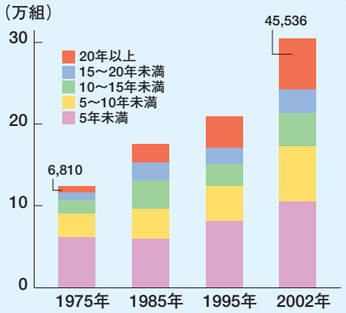
女と男の数字ワールド

これなんの数字？……4万5,536

●同居20年以上の夫婦の離婚件数です（2002年）

離婚件数が毎年過去最高を記録するなか、婚姻期間の長い夫婦の離婚、いわゆる熟年離婚が増えています。全離婚件数のうち同居20年以上の離婚は、1975年には6810件（5・7％）だったのに対し、2002年には4万5536件（16・4％）にまで増えているのです。

【同居期間別離婚件数の年次推移】



厚生労働省「人口動態統計」より

●なぜ、熟年離婚なの？

概して同居20年以上といえば、ちょうど子どもが成人して独立する頃。これからは夫婦で向き合って第二の人生を歩んで行こうというときです。それなのに長年連れ添った夫婦が、なぜ離婚してしまうのでしょう。

もちろん離婚の原因は人それぞれですが、一つには夫婦間に生じた気持ちのズレにあるようです。たとえば、子どもが成人し自立した後、家庭の中で目標を失った妻、そして仕事一筋で家庭を顧みることが少なかった夫の場合、長い間お互いを対等なパートナーとして認めあわずにいると、夫婦で共有する時間、会話も少なくなります。そんな日々の積み重ねが気持ちのズレとなり、離婚に至るケースがみられるようです。

●離婚は「寝耳に水」の夫

また熟年離婚では、夫は妻がなぜ離婚を切り出すのか、理由が全くわからないというケースが多いようです。

夫にしてみれば、これまで家族のために精一杯働いてきて、これからは二人で楽しく過ごしたいと思っているのに対し、妻は今まで仕事一筋に生きてきた夫との老後の生活に希望がもてずに離婚を決意するようです。

●どうすれば熟年離婚はふせげるの？

熟年離婚は「男は仕事、女は家庭中心に」という固定的な性別役割分担意識がもたらした結果と言えるかもしれません。

夫婦が共にいきいきと人生を送るためには、男女の役割分担にとらわれないパートナーシップや、日頃からお互いにコミュニケーションを図り理解しあうことが大切ではないでしょうか。

World Report

お国変われば事情も変わる

イギリス スコットランド編

ヘレン・ニコラスさん
（緑区在勤）

県の語学指導助手として、主に学校の先生方に英語を教える仕事をしています。

スコットランドは北欧などと違って、ヨーロッパの中では、いまだに職場の男女格差があるところです。育児休暇の制度も十分ではなく、休職中はほとんど無給です。ですから、キャリアアップを望む女性は、結婚しないか結婚しても子どもを持たない傾向にあり、そのため少子化が進んでいます。

日本も少子化にあると聞きましたが、スコットランドと違うのは、女性は子どもができたら家庭に入るという選択肢があることです。スコットランドでは、結婚・出産にかかわらず、女性も働くのが当たり前。そうでないと生活が維持できないからです。ただし、家のことは夫婦ふたりでします。

私は結婚したら仕事だけでなく、子育ても楽しみたいと思います。そのためには働く男女が子育てにかかわるための制度が整っていることが重要だと思います。